

経済産業大臣賞(沖縄ブロック)

製品・技術開発部門



受賞者:佐喜眞保氏

〔(株)佐喜眞義肢代表取締役〕

案件名:「創意工夫で医療と福祉に大きく貢献、装着効果を極限まで追求した画期的な関節装具(CBブレース)」

概要

- 軽量化と高強度化を同時に実現し、かつ機能性を有しているため、装着状態で正座も楽にできるなど膝疾患者の日常生活の向上に大きく寄与
- 多軸構造の採用により、関節の構造・動きに連動し、長時間装着しても屈折運動などによる装着ズレが生じないなど抜群のフィット感を実現
- 患者自ら装具の着脱や収納が容易にできるなど取扱いが簡単な上、構造上筋肉への余分なストレスを排除でき、限りなく自由度を高めたため着用時において筋力の低下をおこさず、治療においては回復が早いなど効果が高い



CBブレース

伝統技術の応用部門



受賞者:石川信夫氏

〔(株)石川酒造場代表取締役〕

案件名:「泡盛の黒麹菌が生成するクエン酸が主成分の疲労回復に効くもろみ酢の製造技術」

概要

- 黒麹菌を用いる沖縄伝統の泡盛製造工程において、もろみ粕からクエン酸、アミノ酸を大量に含有する「もろみ酢」の生産技術を確認したことにより、国民の健康増進に大きく寄与
- 製造工程で残渣として有償処理していた「もろみ粕」から高付加価値のもろみ酢を生み出す「廃棄物を全く排出しない生産技術」を確認した意義は大きく、ゼロエミッションの推進に貢献



もろみ酢



中川経済産業大臣と佐喜眞保氏



中川経済産業大臣と石川信夫氏

第一回ものづくり日本大賞における経済産業大臣賞として、沖縄から佐喜眞保氏〔(株)佐喜眞義肢代表取締役〕と石川信夫氏〔(株)石川酒造場代表取締役〕が受賞しました。八月三日、東京プリンスホテルで行われた経済産業大臣表彰式で中川大臣から賞状と副賞のメダルが授与されました。

「ものづくり日本大賞」とは「ものづくり」は、我が国産業・文化の発展を支え、豊かな国民生活の形成に大きく貢献しており、これを着実に継承し発展させるためには、製造現場のものづくりや伝統的な「匠」の技を受け継ぐ人材の確保・育成が重要であり、このような人材の意欲を高める

とともに、その存在が広く社会に知られていく仕組みが必要です。ものづくり日本大賞は「ものづくり」の中核を担う「脂の乗った」中堅人材や伝統的・文化的な「技」を支えてきた熟練人材、将来を担う若

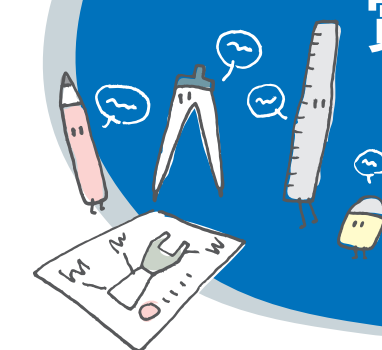
はじめに

経済産業部

第一回ものづくり日本大賞

「佐喜眞保氏、石川信夫氏に経済産業大臣賞」

特集4



「ものづくり日本大賞」とは

手人材など「ものづくり」に携わる各世代の人材のうち、特に優秀と認められる人材(個人、グループ)を表彰(内閣総理大臣賞、担当大臣賞)するものです。「ものづくり」に携わる方々が誇りをもって仕事に取り組むことができる社会、次代を担う若者や子供達が尊敬や憧れを抱いて将来の仕事として「ものづくり」に関心を持てるような社会の実現を目指し、平成十六年九月に創設され、今般、第一回の表彰が行われました。

対象となる分野

対象となる分野は、

- ①産業・社会を支えるものづくり(経済産業省、国土交通省)
- ②文化を支えるものづくり(文部科学省)
- ③ものづくりを支える高度な技能(厚生労働省、国土交通省)

経済産業省担当分野

経済産業省の担当分野は、産業社会を支えるものづくり(製造・生産プロセス、製品・技術開発、伝統技術の応用の部門)のうち、素材、機械・情報、生活の分野となっております。今回、経済産業省の担当分野において、受賞候補者の公募を行ったところ、全国の経済産業局等のブロック毎に設置された選考地方事務局に全国で六百六十九件の応募がありました。

終わりに

このように今般の第一回ものづくり日本大賞において、沖縄ブロックから経済産業省担当分野の経済産業大臣賞を二件受賞し、またその他沖縄関係で文部科学省担当分野の内閣総理大臣賞を受賞したことは、沖縄で「ものづくり」に携わる方々や関係者にとつて大いに励みとなるものであり、将来「ものづくり」を担う子供達の夢となつてもう一つも期待されます。なお、ものづくり日本大賞の表彰は、今後、二年に一度行われることとなっております。

沖縄ブロック

沖縄においては、社団法人沖縄県工業連合会が沖縄地方事務局となり、応募のあつた十三件について、沖縄ブロック選考委員会(委員長・屋良秀夫琉球大学教授)において選考を行い、佐喜眞保氏と石川信夫氏の二件を中央へ推薦していたところ、今般の経済産業大臣賞の受賞が決定されたものです。

◎内閣総理大臣賞 ー沖縄関係

沖縄関係では、平成15年に特別自由貿易地域へ進出した日プラ(株)(本社/香川県)が「水族館の概念を変えたアクリルパネル製作技術の開発」で経済産業省担当分野で内閣総理大臣賞を、また、宮古上布保持団体代表の洲鎌ツルさんが「宮古上布製作技術者」として文部科学省担当分野(文化を支えるものづくり)で同じく内閣総理大臣賞を受賞されました。



受賞者:洲鎌ツル氏

案件名:宮古上布製作技術者(文部科学省分野)

(宮古新報株式会社提供)



受賞者:日プラ(株)(四国ブロック)

案件名:水族館の概念を変えたアクリルパネル製作技術の開発(経済産業省分野) 沖縄美ら海水族館のアクリルパネル